

令和 4年度

事務事業評価表 ( 令和 3年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名: スポーツ少年団球技大会事業. 事業区分: 新規/継続. 事務事業No: 020401000070. 所属課: スポーツ振興課. 課長名: スポーツ振興G. 担当: 020401000070. 090501. 02 生きがいを育む学びのまちづくり. 04 生涯スポーツ活動の振興. 01 ①スポーツをする機会の充実. 事業期間: 単年度繰返し (昭和57年度~). 一般会計: 保健体育総務事業. 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入

[Do] 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像): 近隣市町村のスポーツ少年団に参加を呼び掛け、スポーツの普及 (競技の楽しさと技術の向上) とスポーツ少年団の友好と親善を深めるとともに、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的として行われている. ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順: 賞品、参加賞の準備.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. ①手段 (担当者の活動内容): 賞品、参加賞の準備. ②対象 (誰、何を対象にしているのか): 市内及び近隣スポーツ少年団. ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか): 体力の向上と技術練磨を身につける.

(3) 投入量 (事業費) の推移. 02年度 (実績), 03年度 (実績), 04年度 (計画), 05年度 (目標), 06年度 (目標). 期間限定総投入量.

03年度事業費 実績 (千円) vs 04年度事業費 予算 (千円). 07 報償費, 10 需用費. 合計: 270 vs 500.

事務事業名	スポーツ少年団球技大会事業	事務事業No.	20401000070	所属課	スポーツ振興課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩瀬近隣少年野球大会(昭和57年)・岩瀬近隣少年サッカー大会(平成5年)・ミニバレーボール大会(平成6年)・真壁近隣スポ少球技大会(平成8年)・ミニバスケットボール大会(平成9年)は、スポーツの普及とスポーツ少年団同士の友好と親善を深めるとともに、心身ともに健全な青少年を育成する目的で開始された。</li> </ul>					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業はスポーツ少年団間の友好と親善につながっているため継続してほしいと要望が寄せられている。</li> </ul>					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会を開催することにより、少年団活動が活発に行なわれるとともに体力の向上と技術練磨を身につけることは、生涯スポーツ活動の振興、スポーツをする機会の充実に結びつく。</li> </ul>
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年団の大会を開催し、スポーツの普及やスポーツをする機会の充実を図ることは、市が行なう事業として妥当である。</li> </ul>
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加チームを増やすことにより、より一層高い技術を持つ少年団を招くことができ更なる技術の向上、コミュニケーションの輪を広げ成果を上げられることが考えられるが、大会日程を多くすることは現状では不可能なため向上の余地はない。</li> </ul>
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ少年団がスポーツ活動をする場が削減されることは、意図の一つである技術練磨を身につける機会が減り、技術の向上、青少年育成の妨げになる。</li> </ul>
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段試合をすることがない他のスポーツ少年団と試合ができるのは本事業以外ない。</li> </ul>
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者への案内から会場準備まで全て主管団が行っているため削減余地はない。</li> </ul>
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の一環として行われており、主管団体が参加費を徴収して大会運営に充当しているため妥当である。</li> </ul>

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																									
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催できなかったが、開催された場合、各大会を通じて、体力の向上と技術練磨を身につけるとともに、参加チーム間の交流が深められている。また、各大会の開催は、スポーツ少年団が協力して行っており、スムーズな大会運営となっている。																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	×
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○	×																							
低下		×	×	×																							
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>